

文部科学省「MEXT 春のアントレ祭！2026」参加募集開始 教員がアントレプレナーシップ教育を学ぶ交流型イベント

正頭英和氏による基調講演、アントレプレナーシップ教育アワード、
内発的動機を深掘りするセッションなど教職員に向けたプログラムを実施

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）は、小中高等学校などの教職員や教育関係者を対象とした文部科学省主催イベント「MEXT 春のアントレ祭！2026 -つながる・学ぶ・高め合う、教員のための祭典-（以下「MEXT 春のアントレ祭！2026）」を、2026年3月20日（金・祝）にTokyo Innovation Base（TIB）で開催することをお知らせします。

「MEXT 春のアントレ祭！2026」は、文部科学省が「アントレプレナーシップ醸成促進事業」の一環として実施するイベントです。角川アスキー総合研究所は運営事務局を務めており、文部科学省と共に本事業を推進してまいります。



■ 「MEXT 春のアントレ祭！2026」について

今、社会は急激なスピードで変化しています。このような状況下にあっても、さまざまな困難や変化に対し、与えられた環境のみならず、自ら枠を超えて行動を起こし新たな価値を生み出していく精神（アントレプレナーシップ）を我が国全体で醸成していくことが重要です。

文部科学省では、アントレプレナーシップを「新たな価値を生み出す精神」と位置づけ、自ら課題を見つけ解決に挑む力や、他者と協働する能力を養う教育を推進しています。

本イベントは、日々教室で子どもたちと向き合う教職員の皆さまが、その真髄を学び、全国の実践知を共有し、互いをエンパワーメントし合う場として企画しました。起業家育成に留まらない、これからの時代に求められる「学びの本質」を、理論と実践の両面から提示します。

多くの教育関係者に参加していただける様に、現地参加とオンライン配信のハイブリッド形式で開催します。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

■注目プログラム

最前線の実践知と専門的な理論が交差する、刺激的なプログラムをメインステージで展開します。トップランナーによる情熱的な講演や、学びの本質・学校経営を多角的に深掘りするパネルディスカッション、そして全国の挑戦を顕彰するアワードと、管理職から現場の先生まで、立場を超えて明日への活力を得られる「発見と対話」の時間です。

基調講演：正頭 英和 氏（立命館小学校・学校法人立命館起業事業化推進室 教育開発統括）

「Global Teacher Prize 2019」トップ 10 選出。組織の中でいかに新しい価値を創造し、子どもたちの主体性を引き出すか、その具体的な実践と哲学を語ります。

アントレプレナーシップ教育アワード 2026 表彰式

全国から選ばれた先進的な教育実践事例を顕彰します。先生方の試行錯誤と熱意あふれる最終発表は、参加者に大きな勇気とヒントになることを期待しています。

教育工学セッション：益川 弘如 教授（青山学院大学）

「内発的動機をいかに引き出すか」をテーマに、教育工学・学習科学・教育方法学の知見からアントレプレナーシップ教育における授業設計を深掘りします。

教職員や管理職向けパネルセッション

学校経営の視点から、組織としてアントレプレナーシップ教育をどう推進し、文化を醸成するかを議論します

※プログラムのタイムスケジュールは以下公式サイトをご覧ください。

■ 展示・交流エリア

教材・資料展示ブース：授業で即活用できる教材展示や、全国の教育実践資料を配布します。

教員交流スペース：全国の志を同じくする先生同士が悩みやアイデアを共有できる場を提供します。
(18時より交流会も実施します)

■ 開催概要

日時：2026年3月20日（金・祝）12:30～19:00

会場：Tokyo Innovation Base(TIB) 東京都千代田区丸の内3-8-3

対象：全国の小中高等学校等の教職員、アントレプレナーシップ教育に関わる教育関係者

主催：文部科学省

企画・運営：株式会社角川アスキー総合研究所

イベントの詳細および参加申し込みは、以下のサイトをご確認ください。

公式サイト：https://www.mext.go.jp/entrepreneurship-education/event_202603/

お申し込みフォーム：<https://form.run/@mext-entreprenurfes-202603>

株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀 press-cp@lab-kadokawa.com